I-O DATA

B-MANU201529-01
M-MANU200855-01

必ずお読みください

HDC2-USシリーズ

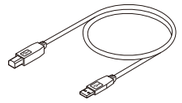
この度は、「HDC2-USシリーズ」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

内容物の確認

☐ ハードディスク(1台)

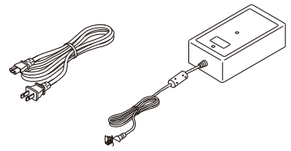


☐ USBケーブル(1本)[約1m]



☑ 必ずお読みください(1枚)[本紙]
☐ セットアップガイド(1枚)
☐ 運用編(1枚)

☐ ACアダプター(1個)



マニュアル一覧

本製品には、紙のマニュアルが3枚と画面で見るマニュアルがあります。必要なマニュアルをお読みください。

必ずお読みください
最初にお読みください

ミラーリングモード(出荷時設定)で使用する場合 → **セットアップガイド**
パソコンとつないで使用するための説明です。
Mac OS で使用するときは、裏面をご覧ください。

RAIDモードを変更して使用する場合 → **運用編**
RAID モードの設定、ハードディスクの交換方法、故障ディスクの見分け方、ランプ表示について説明しています。出荷時、RAID モードは、ミラーリングモードに設定されています。ストライピングモードでお使いになる場合は、この「運用編」をお読みになり、セットアップ前に RAID モードを変更してください。

画面で見るマニュアル
本製品のより詳しい説明が記載されています。参照方法は、セットアップガイドの【画面で見るマニュアルについて】をご覧ください。

動作環境

❑ 対応機種

■USB(2.0/1.1)インターフェイスを標準装備したパソコン

※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。

より詳しい対応機種情報は対応検索エンジン「PIO」をご覧ください

http:/www.iodata.jp/pio/

❑ 対応OS

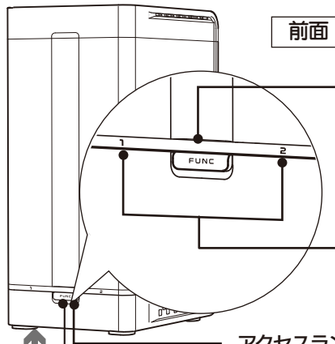
Windows 7(32/64ビット版) /Vista(32/64ビット版)、
Windows XP(32ビット版)
Mac OS X 10.5～10.6

(注)サポートソフトウェアの対応OSは上記と異なる場合があります。
詳しくは各ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。
サポートソフトウェアについては、下記URLよりご確認ください。

http://www.iodata.jp/product/hdd/hdd/hdc2-us/

ご利用時は、以下にご注意ください。
- **起動用ドライブとしてはご使用いただけません。**
- **長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。**
- **ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。**

各部の名称機能

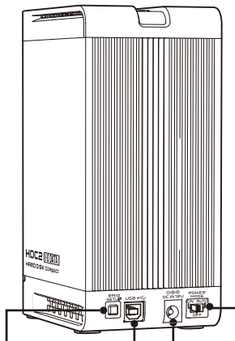


電源ランプ
電源ONで点灯します。
●ミラーリングモード:紫
●ストライピングモード:青

ステータスランプ
ハードディスクの状態を表示します。

アクセスランプ
本製品にアクセスすると点滅します。
ミラーリング時は定期的に点灯します。

マルチファンクションボタン
RAIDモードの設定や、本製品の取り外しなど、ユーティリティの設定でいろいろな使い方ができます。



電源スイッチ(電源モード切替機能付)
電源をON/OFFします。
※AUTOに設定すると、パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFします。
詳細は下の[電源連動機能について]参照。

電源端子
添付のACアダプターと接続します。

USBポート
添付のUSBケーブルでパソコンと接続します。

RAID SETUPボタン
※RAID設定時以外は押さないようご注意ください。

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。
シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られてているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:ABC9876543ZX)

■ユーザー登録
➡ http://www.iodata.jp/regist/
■ファームウェア等のダウンロード
➡ http://www.iodata.jp/lib/

ソフトウェアのダウンロードについて ※Windows のみ対応。

※ソフトウェアを使用しなくても、本製品は使用できます。ソフトウェアは用途に応じて必要な場合のみお使いください。

❑ ソフトウェアはダウンロードしてお使いください

以下のURLにアクセスします。
http://www.iodata.jp/product/hdd/hdd/hdc2-us/support.htm
画面の指示に従ってソフトウェアをダウンロードし、解凍します。
インストールおよび使用方法については『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

❑ 本製品のフォーマット(初期化)するときは

「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」をダウンロードして行います。

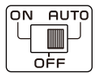
電源連動機能について

本製品には、接続したパソコンに連動して電源をON/OFFにできる「電源連動機能」があります。
「電源連動機能」を使用すれば、電源を手動でON/OFFする必要がなくなります。

設定方法

本製品背面の電源スイッチを「AUTO」に設定すれば、「電源連動機能」が有効になります。

❶ 本製品をパソコンから取り外します。
❷ 電源スイッチを「AUTO」に設定します。



使い方

パソコンに接続するだけでパソコンに連動します。
- **パソコンの電源を入れる → 本製品の電源が入ります。**
- **パソコンの電源を切る → 本製品の電源が切れます。**
  ※電源が切れないときは、電源スイッチをOFFにしてください。

■手動で電源を切る (電源スイッチを OFF にする) 場合
- 電源ランプが点滅しているときは、電源を切らないでください。
- アクセスランプが消灯していることを確認して電源を切ってください。

ハードウェア仕様

インターフェイス仕様	USB 2.0、USB 1.1
電源仕様	AC100V±10%　50/60Hz
出荷時フォーマット	NTFS(ミラーリングモード)
使用温度範囲	5～35℃ (パソコンの動作範囲であること)
使用湿度範囲	20～80% (結露なきこと、パソコンの動作範囲であること)
本体質量	約2.1kg
外形寸法	82.2(W)×111.2(D)×181.6(H)mm (ゴム足除く)

❑パソコンでのフォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

■本製品の容量
1Tバイト=1,000Gバイト、1Gバイト=1,000Mバイト、1Mバイト=1,000,000バイトで計算されています。

■OS上で表示される容量
1Tバイト=1,024Gバイト、1Gバイト=1,024Mバイト、1Mバイト=1,048,576バイトで計算されています。

●例)4.0Tバイトのハードディスクの場合

仕様容量	約 4.0Tバイト
OS上の表示	約 3.81Tバイト

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告表示〉

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。

❗ この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

⚠ 警告

本製品を修理・改造・分解しない。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止し、電源を切って電源プラグを抜く。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本体を濡らさない。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品（キャップやネジなど）については、以下を行わない。
●幼児や子供の手の届くところに保管しない。
ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の恐れがあります。
●ビニール袋は、可燃物なので、火のそばに置かない。

電源（AC アダプター・ケーブル・プラグ）について

⃠ 発熱、火災、感電の原因となりますので以下をお守りください。

●ACアダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使用しない。
ケーブルから発煙したり火災の原因になります。

●AC100V（50/60Hz）以外のコンセントに接続しない。

●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などをしない。

●ゆるいコンセントに接続しない。
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。

●電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない。
電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。

●添付のACアダプターや接続ケーブルは、他の機器に接続しない。

●じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使用しない。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

使用上のご注意

**本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万が一の場合に備え、定期的に「バックアップ」を行ってください。
弊社では、いかなる場合においても記録内容の修復・復元・複製などはいたしません。
また、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても一切その責任は負いかねます。**

バックアップとは

ハードディスクなどに保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（ハードディスク、やBD・DVDメディアなど）にデータの複製を作成することをいいます。
外付ハードディスクなどにデータを移動させることは「バックアップ」ではありません。
同じデータが2か所にあることではじめて「バックアップ」をした事になります。
万が一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータは使えるので安心です。不測の事態に備えるためにも、ぜひバックアップを行ってください。

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。

《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など） ●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど） ●静電気の影響の強い場所

《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど） ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

必ず以下の内容をご確認ください

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ http://www.iodata.jp/support/

最新のドライバーソフト等をダウンロード
➡ http://www.iodata.jp/lib/

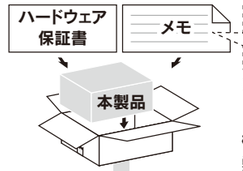
それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話： 東京 **03-3254-1095** 金沢 **076-260-3688**
FAX： 東京 **03-3254-9055** 金沢 **076-260-3360**
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

< ご用意いただく情報 >　製品名 / パソコンの型番 / OS

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



●氏名 ●住所 ●電話番号
●FAX 番号 ●メールアドレス ●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に！
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

譲渡・廃棄の際の注意

」データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください

本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性がありえます。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。
弊社製「DiskRefresher3 SE」をサポートライブラリよりダウンロードしてご利用いただけます。詳しくは別紙「セットアップガイド Windows版」の【サポートソフトウェアについて】をご覧ください。

ハードディスク上のソフトウェアについて
ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windows および Windows Vista ロゴは、米国または他国における Microsoft Corporation の登録商標です。
●Windows 7、Vista、XP は、それぞれ Windows® 7、Windows Vista®、Windows® XP operating system の略称として表記しています。
●Apple、Mac、Macintosh は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple Inc. の登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目84番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/
2010.12.29